



消防だより

第7号（年1回発行）

発行 羊蹄山ろく消防組合消防本部
〒044-0003 虹田郡俱知安町北3条東4丁目
TEL 0136-22-2822 FAX 0136-22-5367

羊蹄山ろく消防組合山岳救助隊を発隊

羊蹄山ろく消防組合消防本部では、平成30年4月10日（火）、「羊蹄山ろく消防組合山岳救助隊」の発隊式を開催しました。

当消防本部管内は、年間を通じて山岳救助事案が発生し、中でもバックカントリースキー（スノーボード）による発生件数は、増加傾向にあります。

そんな中、平成28年3月に管内で発生した冬山山岳救助事案を教訓に、高度で専門的な救助技術を備えた部隊が必要と判断、救急救命士を含む隊員16名を指定し、2年間にわたり北海道警察山岳遭難救助隊の指導のもと隊員の育成を図ってまいりました。

今後も関係機関と連携し、総合力を活かした災害対応に取り組んでいきます。



平成29年度羊蹄山ろく消防組合議会の開催状況

○平成29年第2回羊蹄山ろく消防組合議会定例会（平成29年12月22日開催）

【提出案件】

- 認定第1号 平成28年度羊蹄山ろく消防組合一般会計歳入歳出決算認定について
- 報告第1号 専決処分した事件の報告について
- 議案第1号 羊蹄山ろく消防組合会議の設置に関する条例の制定について
- 議案第2号 羊蹄山ろく消防組合職員の給与に関する条例の一部改正について
- 議案第3号 羊蹄山ろく消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 議案第4号 平成29年度羊蹄山ろく消防組合一般会計補正予算（第4号）

○平成30年第1回羊蹄山ろく消防組合議会定例会（平成30年3月23日開催）

【提出案件】

- 議案第1号 平成30年度羊蹄山ろく消防組合一般会計予算
- 議案第2号 羊蹄山ろく消防組合職員の給与に関する条例の一部改正について
- 議案第3号 羊蹄山ろく消防組合手数料条例の一部改正について
- 議案第4号 平成29年度羊蹄山ろく消防組合一般会計補正予算（第5号）

平成30年度羊蹄山ろく消防組合行政執行方針の概要

1 「消防・救急・救助活動」

現場活動での共通認識と活動技術の統一を図り、機動的かつ効果的な消防力の充実。

救急需要に対応できる救急体制強化及び救急救命士のレベルアップと、救急車搭乗率 100%を目指し救命率の向上を図る。

山岳救助隊の本格運用と冬季における消防力の強化。

消防指令システム周辺機器の更新による、確実で安定的な指令センターの運用を図る。

2 「火災予防」

増加傾向にある薪ストーブ火災の出火防止の強化と、重大な消防法違反に対する改善指導の強化。

3 「消防行政運営」

消防力整備10年プランを推進し、地域に相応しい広域消防力の強化と、老朽化の進む消防施設の計画的な更新の実効性を高めるため研究・検討・協議。

4 「組織強化」

消防組合が主導の広域消防として、本来の現場機能を存分に発揮できるよう、所属間の人事異動による個人の技術力を向上させ、高度な消防・救急訓練、専門性の高い研修を積極的に利用し組織全体の総合力を向上させる。

5 「消防団の充実」

大規模災害等への対応策として、関係町村等との連携した初動対応体制の強化と計画的な消防団員装備の充実強化。女性消防団員の積極的な加入を促進し、時代に相応しい消防団編成や団員確保への取組。

平成30年度羊蹄山ろく消防組合議会の開催状況

○平成30年第1回羊蹄山ろく消防組合議会臨時会（平成30年6月12日開催）

【提出案件】

報告第1号 専決処分した事件の報告について

議案第1号 財産取得契約の締結について

議案第2号 平成30年度羊蹄山ろく消防組合一般会計補正予算（第2号）

○平成30年第2回羊蹄山ろく消防組合議会臨時会（平成30年6月29日開催）

【提出案件】

議案第1号 財産取得契約の締結について

情報公開及び個人情報保護条例制度運用状況の公表

羊蹄山ろく消防組合では、開かれた消防行政を実現するために情報公開条例を制定しており、また、町民の個人情報を適切に取り扱うために個人情報保護条例を制定しています。

情報公開条例と個人情報保護条例に基づいて、平成29年度の状況を公表します。

【情報公開における請求件数】

請求件数	処理状況				
	公開	部分公開	非公開	不存在等	取下げ
0	—	—	—	—	—

【個人情報保護制度における請求件数】

請求件数	処理状況				
	公開	部分公開	非公開	不存在等	取下げ
2	1	1	—	—	—

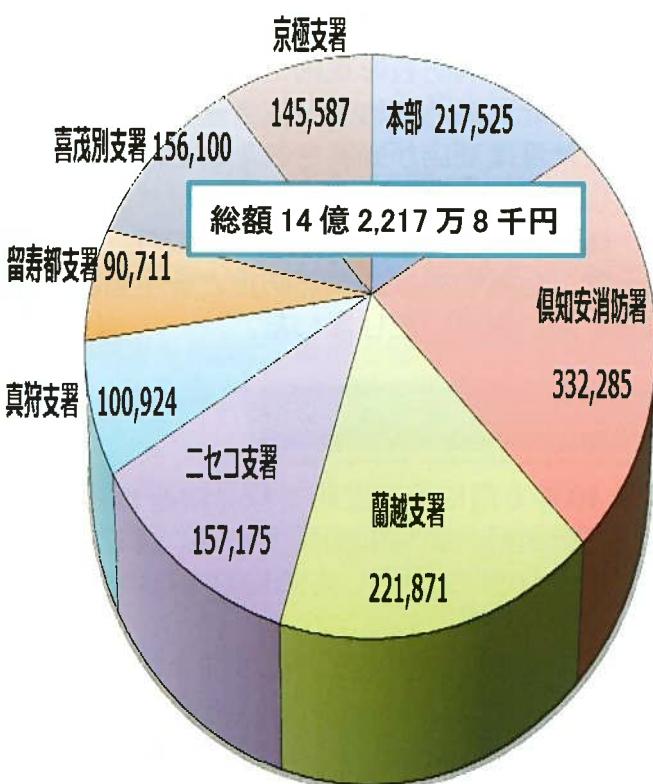
平成 30 年度一般会計予算の概要

平成 30 年度羊蹄山ろく消防組合一般会計予算の概要をお知らせいたします。

羊蹄山ろく消防組合の一般会計予算の総額は、14 億 2,217 万 8 千円、前年度比較 7,298 万 5 千円の増額となります。歳入の主なものとしましては、分担金及び負担金（関係町村負担金）として歳入全体の 97%、歳出については消防費が 95%を占め、続いて公債費（借入金の償還）となっております。

主な設備整備事業として、消防組合においてホームページを公開するためのシステム導入、消防車両（災害対応特殊消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付水槽車）の更新、また平成 30 年度より運用を開始した山岳救助隊の資器材整備のほか「火災・救急・救助」活動用資機材の新規購入、消防用ホースの更新、消防団員の安全装備の充実など、多様化する災害に対応するための予算を盛り込んでおります。

【署、支署別一般会計歳出予算の内訳】



平成 29 年災害発生状況

平成 29 年における羊蹄山ろく消防組合の災害出動総件数は 2,498 件で前年の 2,361 件に対し、137 件増加しました。

火災出動は 26 件（うち事後聞知 2 件）で前年より 1 件の増加となっており、死者 1 名、負傷者 5 名が発生しています。

救急出動は、前年より 42 件増加の 2,117 件発生しており、中でも心肺停止患者の症例が 49 件発生し、うち社会復帰を果たした症例は 1 件となっています。

また、スキー・スノーボード事故による外国籍傷病者が 236 名で前年より 20 名減少していますが、20ヶ国以上の外国籍の傷病者を搬送しています。

救助出動は、62 件発生し前年より 7 件減少であり、山菜採り行方不明者捜索が前年比 4 件増の 13 件発生、また夏山登山及び冬山でのバックカントリーによる救助・捜索事案は 10 件発生し、雪崩により死者 1 名が発生しています。

警戒出動等は、前年比 99 件増の 293 件出動し、中でも台風 18 号及び爆弾低気圧（4 月 18 日）に係る出動が 81 件発生しており、自然災害による出動が近年増加傾向にあります。

平成 29 年災害出動状況（出動隊別）

区分 出動隊別	火災出動	救急出動	救助出動	警戒出動等	合計
俱知安	9	869	18	154	1,050
蘭越	1	220	11	41	273
ニセコ	6	450	7	18	481
真狩	3		4	16	23
留寿都	3		7	22	32
喜茂別	2	324	13	31	370
京極	2	254	2	11	269
合計	26	2,117	62	293	2,498

羊蹄山ろく危険物安全協会総会開催

平成30年6月6日羊蹄山ろく危険物安全協会総会が開催されました。開催に先立ち、当協会が北海道消防表彰規則に基づく定例表彰を受賞、北海道危険物安全協会連合会表彰を有限会社深尾商店が受賞されたことが報告されました。

また、総会終了後、会員研修会が行われ、会員一同、危険物事故の未然防止と安全管理の徹底を誓い閉会いたしました。



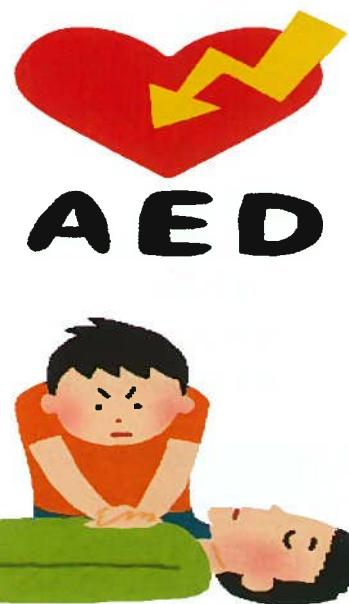
AEDと救命講習により救命！

平成30年6月に俱知安町で救命講習を受講した方達が救急現場に駆け付け、早期の胸骨圧迫（心臓マッサージ）とAED（電気ショック）を使用し応急処置したことでの社会復帰された事案がありました。

救急隊が現場に到着するのは平均8.6分程度（全国平均）かかります。その間に何もしない場合と、胸骨圧迫（心臓マッサージ）とAED（電気ショック）をした場合とでは倒れた人の予後が大きく変わる可能性があります。

何かあった時に備え、自分のため家族のためにも救命講習の受講をお願いします。また、AEDを設置している事業所等はAEDの設置場所の確認および取扱訓練の実施をお願いします。

救命講習に関しては各町村の消防署へお問い合わせください。



消防本部指令センターからのお知らせ

【119番通報は落ち着いて】

実際に火災に遭遇された時や、家族がケガや急病の時は気が動転してしまい、落ち着いて通報ができなくなりがちです。あわてて一方的に通報してしまうと、正確な情報が伝わらず出動に時間がかかってしまいます。自分で一方的に話そうとせずに、落ち着いて指令センター係員の問いかけにお答え頂くのが最良の方法です。

【119番通報受付状況について】

平成29年中の119番通報受付件数は3,735件であり、1日あたり約10件の119番通報がありました。通報内容の内訳は下記のとおりとなっております。

【119番受付種別一覧】

	火 災	救 急	警 戒	救 助	試 験	その他の	合 計
通報件数	37	2,020	212	66	1,037	363	3,735
前年比	+10	+98	+57	-20	+22	-49	+118

※試験とは、火災通報装置の試験・出動訓練など

その他とは、いたずら・間違い・近隣消防本部への転送など

